

# 令和6年度重点目標達成のための行動計画（アクションプラン）

高岡市立伏木小学校

## 具体的な達成目標

<b>【重点目標】</b>	自他のよさを認め合い、豊かな関わりを通して学びを楽しむ子供の育成		
<b>【達成目標】</b>	○進んで学ぶ子	→自分の考えを進んで表現する	75%以上
	○心も体も元気な子	→自分から気持ちのよい挨拶をする	85%以上
	○協力し合う子	→自分や友達のよさを見つける	90%以上

前年度

知・問題意識を高める学習過程の工夫及び学ぶ楽しさが実感できる振り返りの在り方、学習端末の効果的な活用に取り組むことで、自分の考えを分かりやすく表現することができるようにした。

体・育友会安全パトロール活動と児童会活動での挨拶運動等に取り組むことで、進んで自分から挨拶できるようにした。

徳・多様な価値を認め合える人権教育及び道徳教育の充実を図ることで、友達を大切にする温かい心を醸成するとともに、自己有用感を高めることを目指した。

今年度は、分かる・できる・分かり合える授業を大切にし、心地よい居場所があり、「楽しい」を生み出す学校づくりに取り組みたい。

行動Ⅰ

【ぐんぐんプラン】	【すくすくプラン】	【わくわくプラン】
<b>「分かる・できる・分かり合える喜び」</b> ① 問題意識を高める学習過程の工夫 ② 必要感をもって聴き、関わり合う場の設定 ③ 学ぶ楽しさが実感できる振り返りの在り方 ④ 学びを広げ、深めるための学習端末の効果的な活用 ⑤ 授業づくりの楽しさを共有し、目的意識をもって学び合う校内研修	<b>「元気な体づくり・心づくり」</b> ① 互いを認め、大切にするための気持ちのよい挨拶 ② 運動の楽しさを味わい、体力の向上を図るための授業や体育的行事の充実 ③ 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進 ④ いのちを守るための知恵の習得と態度の育成	<b>「心地よい居場所がある安心感」</b> ① 全教職員の複数の眼で子供を見守る体制づくり ② 子供一人一人のよさを認め、生かす指導の工夫 ③ 自己有用感を実感できる活動の工夫 ④ 誇りとやりがいをもって取り組む環境づくり

中間評価

**中間評価**

- ・評価カード、アンケート等による教員、保護者、児童の自己評価を行う。
- ・研修会において、評価結果の分析及び具体的な改善策について検討し、共通理解を図る。
- ・学校だよりやホームページを通して、評価結果と改善策を保護者や地域に公表する。

行動Ⅱ

・全教職員の協力体制により、改善策に取り組む。

年度末評価

- ・評価カード、アンケート等による教員、保護者、児童の自己評価を行う。
- ・年度末評価結果を分析し、成果と課題を明らかにするとともに、研修会において改善策を考える。
- ・学校だよりやホームページを通して、評価結果と改善策を保護者や地域に公表する。
- ・学校評議員会で結果を公表し、意見を仰ぐ。

次年度

年度末の評価結果を分析し、成果や課題について話し合い、目指す子供像を明らかにして、次年度のアクションプランを作成する。